

令和5年度 「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業 (民間スポーツ施設の公共的活用推進事業)」

三次公募

10:00から説明会を開始いたします。
時間まで、お待ちください。

皆様、以下の設定を行ってください。

- 表示される名前を「氏名」
 - ①画面下部のメニューから「参加者」をクリック
 - ②自分の名前にカーソルを合わせ、「詳細」をクリック
 - ③「名前の変更」をクリック
 - ④表示させる名前を入力し、「OK」をクリック



スポーツ庁

**令和5年度
「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業
（民間スポーツ施設の公共的活用推進事業）」**

説明会

令和5年11月9日

スポーツ庁 参事官（地域振興担当） 付

<本日の流れ>

1

公募内容の説明

- ①事業の内容
- ②事業の流れ（イメージ）
- ③企画提案書の留意点・審査基準

2

質疑応答

挙手ボタンより、手を挙げて質問してください

本事業の前提

令和5年度

「誰もが気軽にスポーツに親しめる場づくり総合推進事業
(民間スポーツ施設の公共的活用推進事業)」



委託事業

※委託事業

国の本来業務を国に代わり受託機関が実施するもの

※補助事業

国家的見地から公益性があると認め、その事務事業の実施に資するため反対給付を求めることなく交付される金銭的給付

①事業の内容（民間スポーツ施設の公共的活用推進事業）

第3期スポーツ基本計画 ⑩スポーツ推進のためのハード、ソフト、人材 （「質」的充実）

イ 国は、**民間スポーツ施設**や大学スポーツ施設を含め、地域に存在する多様なスポーツ施設の有効活用を推進する。

※個人所有の町道場や球技場、企業所有の福利厚生施設を想定

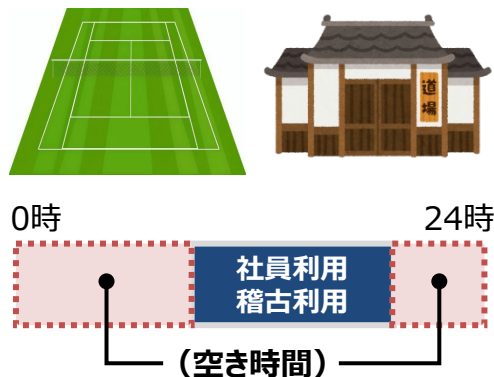
◎地域のスポーツ環境を確保・充実していくために…

民間スポーツ施設（町道場など個人所有の施設を含む）など、**地域のスポーツ資源を最大限活用**していくことが求められる。

本事業における民間スポーツ施設

- 1) 個人所有の町道場や球技場（以下、「町道場等」という）
- 2) 企業所有の福利厚生施設（以下「職場スポーツ施設」という）

<現状>



既存ストックの
フル活用

公共的活用

モデルの
構築

地域課題※の解決やまちづくりへの波及

※スポーツをする場や機会が少ない、スポーツ実施率が低い、住民の体力低下・健康不振、多世代交流機会の希薄、交流人口の減少、地域経済の衰退等
（これらに限定するものではない。）

【本事業（例）】

①取組の検討

関係者による検討会議や意見聴取等により、具体的な取組案の構築

②取組の実証及び効果検証

一定期間、試行的な実証
取組の効果や課題の把握、検証

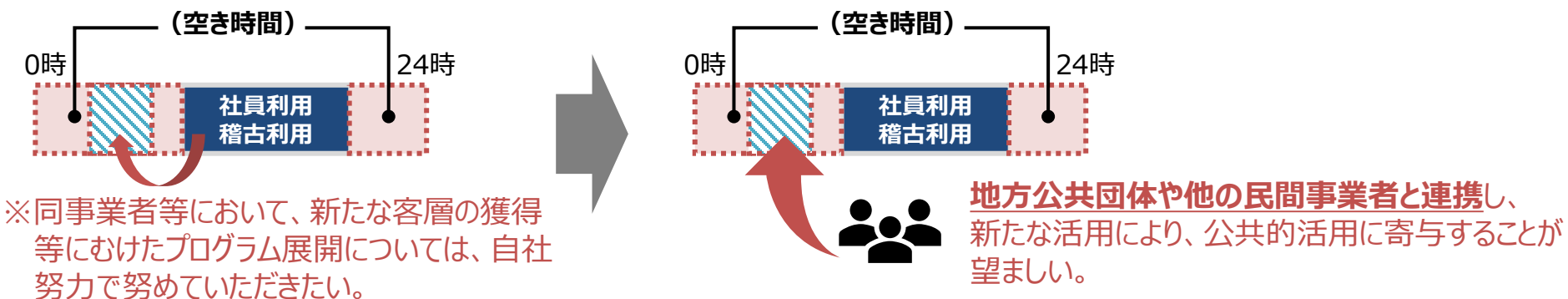
- 公共的活用のモデル構築
- 次年度以降、継続的に実施できる仕組み（収益性等）の構築

①事業の内容（民間スポーツ施設の公共的活用推進事業）

＜本事業を実施する際の留意点＞

● 空き時間を利用したコンテンツの展開について

◎ 単に空き時間の活用だけでは、本事業で求めている取組と合致しにくい。



● フィットネス系等の民間スポーツ施設における取組について

◎ 終日営業・事業展開されている施設については、本事業においては対象外。

- ・ 余剰の時間等はあると思うが、上記同様自社努力で努めていただきたい。
- ・ 一方、町道場等や職場スポーツ施設が含む、他施設での応募の場合は、ひとつの施設として含まれていても可。

②事業の流れ（イメージ）

キックオフ
MTG

■ 採択通知後、キックオフミーティングの実施

- ・業務内容の確認
- ・業務計画書等の作成依頼
- ・意見交換等

事業実施

■ 契約後、事業開始時の打合せ

■ 事業実施

①取組の検討

関係者による検討会議や意見聴取等
により、具体的な取組案の構築

← 会議等へ
同席

②取組の実証及び効果検証

一定期間、試行的な実証
取組の効果や課題の把握、検証

← 実証の
視察

伴走的な 支援

○随時、共有・相談

- ・アンケート調査
- ・検討会の内容
- ・各種事業実施にあ
たっての相談

など

メールや電話等
その他、打合せ計4
回程度想定

(オンライン可)

スポーツ庁へ
提出

- 進捗報告様式の提出（※翌月5日）
- 実施内容・今後の予定・課題等
- 打合せ記録簿（※翌月5日）

報告書
精算書類

■ 事業終了時の打合せ

○スポーツ庁へ業務報告書の提出

※令和6年3月15日（金）

○スポーツ庁へ精算書類の提出

工期：令和6年3月29日

③ 企画提案書の留意点・審査基準

<審査基準>

<事業の内容等>

事業名	○○○○○○○
事業の趣旨・目的	<p>(記載例)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の背景・課題認識について ※国において、本事業を実施する目的、意義等への理解を記載 ※国の施策との整合性を踏まえ、提案事業の趣旨、目的、また対象とする民間スポーツ施設や地域での課題等について記載</p> <p><input type="checkbox"/> 本事業で対象とする民間スポーツ施設の概要について ※施設名、規模、施設の写真、既存の取組や活用内容等について記載</p> <p><input type="checkbox"/> 地域において、民間スポーツ施設が果たす公共的な役割について ※本事業を通じて、どのような地域課題に寄与するか等、民間スポーツ施設が果たす「公共的な役割」を記載</p> <p><input type="checkbox"/> 本事業の目標と成果について ※短期・中期・長期の目標と導かれる成果について記載</p> <p style="text-align: right;">など</p>
事業の実施体制	<p>(記載例)</p> <p><input type="checkbox"/> 実施体制 ※事業実施に必要な人員・組織体制及び連携体制、業務管理を適切に遂行できる体制を記載 ※配置した人員について、本事業での役割について記載 ※また、事業を効果的に遂行するための必要な専門知識、経歴等があれば、記載</p>
事業実施計画と実施方法	<p>(記載例)</p> <p><input type="checkbox"/> 民間スポーツ施設の公共的活用の促進に向けた取組案について ※民間スポーツ施設の公共的活用の促進に向けた取組案を具体的に記載</p> <p><input type="checkbox"/> 関係者との連携について ※取組案の検討や実証を行うにあたり、どのように関係者との連携を図るのか記載 ※また、関係者等の意見をどのように把握、集約するのか記載(例：関係者による検討会や意見聴取等)</p> <p><input type="checkbox"/> 検討した取組の実証について ※検討した取組案の実証について、実証内容(募集内容等も含む)や方法(対象、想定するモニター数等)を具体的に記載</p> <p><input type="checkbox"/> 本事業のスケジュールについて ※スケジュール(7月～3月)について、具体的にかつ詳細に記載 ※令和6年3月15日(金)に事業報告書を仮提出の予定</p> <p style="text-align: right;">など</p>

2- (1) 事業の目的、条件、内容を理解し、国の施策と整合性のとれた内容となっていること。

2- (3) 本事業の実施により、民間スポーツ施設が公共的な役割(地域課題の解決やまちづくりへの波及等)を担う取組であること。

取組を実施することによって、どのような地域課題に寄与するか等、民間スポーツ施設が果たす「**公共的な役割**」を記載してください。

(例) スポーツをする場や機会が少ない、スポーツ実施率が低い、住民の体力低下・健康不振、多世代交流機会の希薄、交流人口の減少、地域経済の衰退等(これらに限定するものではない。)

1- (1) 事業実施・事業管理に必要な人員・組織体制が整っていること

2- (3) 公共的活用の促進に向けた取組を推進するにあたり、施設管理者、地方公共団体、利用団体等の関係者が連携した内容となっていること。

2- (4) 民間スポーツ施設に関する公共的活用の促進に向けた取組案について、具体的な内容になっているとともに、試行的な実証を行う際に、その実施方法が適切であること。

2- (2) 事業の内容・方法・スケジュール等が具体的に設定され、適正性、合理性に優れていること。

③ 企画提案書の留意点・審査基準

<審査基準>

事業効果の評価	(記載例) <input type="checkbox"/> 事業の成果等について ※事業の成果等について、評価の視点・項目等(定量・定性的な視点)について記載 <input type="checkbox"/> 取組の効果や課題の把握・検証について ※成果を明らかにするため、取組の効果や課題の把握・検証方法や内容等について記載(例:参加者や関係者へのアンケート調査等) <input type="checkbox"/> 次年度以降に向けた仕組みの検討・構築について ※事業の検証結果に基づき、次年度以降、継続的・持続的に取組を推進することができる仕組み(収益性等)の検討・構築方法等について記載(例:机上でのシミュレーション等) <input type="checkbox"/> 事業の成果を高めるための効果的な工夫について ※その他、事業の成果を高めるための効果的な工夫等について記載 など
事業実績	(記載例) <input type="checkbox"/> 同種、類似の実績について ※本事業を実施するに当たり、実績として提示できる事業・資料があれば記載(事業名、発注者、期間、事業内容等(自主事業等も含む))

2-(4) 取組の効果測定や課題の把握、検証結果に基づく机上でのシミュレーション等

取組の実施において、公共的な役割を果たしているか把握するための**検証方法(定量・定性)**やその**検証項目**について記載してください。また、検証結果に基づき、次年度以降、**継続的・持続的に実施できるような経済的なシミュレーション**についても記載してください。

1-(2) 事業を効果的に遂行するための必要な専門知識、実績等を有していること。

※上記項目について、参考となる資料等がある場合は、必要に応じ参考資料の添付を認める。参考資料はPowerPointなど任意の様式で可。(その場合は、項目の欄に参考資料が添付されていることを記載すること)

※任意の様式を使用する場合も、用紙サイズはA4判とする。

原則、この様式に従って、企画提案書の作成をお願いします。

記載方・順番等は問いませんが、記載例で示した内容については必ず記載するよう、お願いします。

また、参考資料については、**本企画提案書とは別に、参考となる資料がある場合のみ、添付**してください。参考資料については、あくまで参考資料だと認識しておりますので、企画提案書の様式にて提案内容をご記載ください。

③ 企画提案書の留意点・審査基準

企画提案書等の提出

令和5年11月21日（火） 17:00 ✂

- 電子メールにて提出（stiiki@mext.go.jp） + 電話で受領確認

※容量が大きい場合は、何回かに分けてお送りください。

**挙手ボタンより、手を挙げて、
ご質問してください**

ご質問内容と回答内容については、
説明会終了後、公募ページでも掲載します